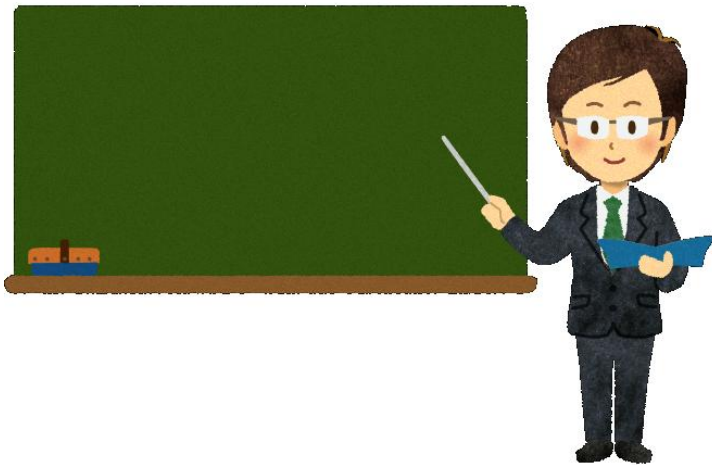


高等教育情報メーリングリスト 「Edutoku」の総括



徳島大学 高等教育研究センター

吉田 博、飯尾 健、塩川奈々美

発表の流れ

1.はじめに

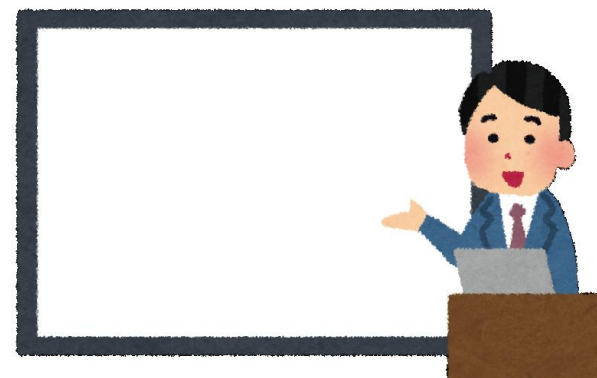
- 高等教育情報メーリングリスト「Edutoku」の概要・背景
- 本発表の目的

2.登録状況とメール内容

3.Edutokuに対する登録者の反応・意見

4.送信者による振り返り

5.まとめ



高等教育情報メーリングリスト「Edutoku」

徳島大学やSPODのFD情報、「授業について考えるランチセミナーアーカイブサイト」、高等教育に関する有益情報（論文、書籍、資料、webサイト・記事）などのお“**toku**”な情報を配信する、登録制のメーリングリストである。

対象：SPOD加盟校の教職員・大学院生・学生

運用期間：2021年4月-2025年10月末

登録者数：272名（2025年10月31日現在）

送信メール：**毎週金曜日、通算233通**（第1号：2021年4月9日-第233号：2025年10月31日）



「Edutoku」メール文例

2025年4月4日(金)送信第204号： 件名「生成AIと大学生に関するミニ情報&4月授業について考えるランチセミナー」

Edutoku登録者のみなさま

こんにちは。
徳島大学高等教育研究センターの吉田博です。

2025年度がスタートしました。
Edutokuメールも送信を始めて5年目に入りました。
登録者は248名となり、本メールは第204号となります。

今月は私がEdutokuメールをお届けいたします。
新年度ということで、授業のことや学生のことを考える上で、
”知っておくと少しは役に立つ”、”お手軽に確認できる”情報をお届けします。

どうぞよろしくお祈いします。

冒頭の挨拶

まず、来週から始まる「授業について考えるランチセミナー」に

今年度も、徳島・高知・香川の3大学で共同開発してお届けしま

もちろん、“気軽に参加できる”というコンセプトを中心にしてお
お昼休みにご飯を食べながらラジオ感覚で聞いていただければと思

今年度の計画は以下の通りです。

<https://www.tokushima-u.ac.jp/highedu/reform/fd/docs/60950.html>

来週実施予定の第1回は以下の通りです。

日時：4月10日(木) 12:05~12:50

テーマ：合理的配慮が必要な学生への支援

内容：合理的配慮が必要な学生に対して、授業において教員は何ができるでしょうか。

授業作りの工夫や学生への対応について考えていきま

ぜひともお申し込みください！！

<https://www.tokushima-u.ac.jp/highedu/reform/fd/docs/612>

2021年度からの過去4年間の40テーマ80コンテンツの

「授業について考えるランチセミナー」アーカイブは以下よりアクセスできます。

<https://sites.google.com/view/edutoku-lunch-seminar2024/>

ランチセミナー
(振り返り・告知)

ランチセミナー
(アーカイブサイト)

さて、本日は「生成AIと大学生」に関連する記事をいくつか紹介し

今や生成AIはかなり身近なものになってきました。
大学教員であっても「シラバス作成」や「授業のスライド作成」に
アイデアを提供してくれたり、文章を直してくれたり、多くの場面で
に役立ちますね！

学生は、私たち教員よりももっと活発に使っていることと思います！！

■まずは、生協が2024年10月に実施した調査です。1年前と比較しても利
特に、授業や研究、論文・レポート作成の参考として活用する学生が多い
<https://www.univcoop.or.jp/press/life/report.html>
→「3.日常生活」の「(5) ChatGPTなどの文章生成系AIの利用状況」
「4.AIを利用した感想や今後何に利用したいか」などのデータを参照してください。

■就職活動の時にも、エントリーシート作成などに生成AIを使っているよ
https://www.mynavi.jp/news/2024/06/post_44120.html?utm_source=chat

■一方で、生成AIが普及してきた今「デジタル格差の拡大という課題」が生まれつつあるようです。
ここでは、関連する3つの記事を紹介します。

>生成AI活用の格差はある？
<https://note.com/skasahara/n/n8c833c77059b>

>デジタル格差の拡大という課題
<https://note.com/tyaperujp01/n/n6b322606cf5d#61815b48-9a65-49c9-b5c4-7ea9f5d4b4ff>

>広がるAI知識の格差－「弱者」生まない方策を模索する学生たち－
<https://mainichi.jp/articles/20250305/k00/00m/040/219000c>

学生同士の格差、もしかして教員と学生間、教員間でも格差があるかもしれません。
私自身も知識のアップデートを常時していかななくてはなりません。

今回はここまでです。

(以下、省略)

高等教育関連情報
(今回は、生成AI)

学生調査の結果

Web記事(4件)

授業について考えるランチセミナー

授業での実践例や教員・学生の生の声を紹介したり、参加者が感じている疑問や質問に答えたり、一緒に考えることで、**授業づくりのヒントになるティップスを参加者全員で共有する。**

日時： 第2,第3木曜日 12:05~12:50

方法： Zoomを活用したオンライン

対象： SPOD加盟校の教職員・大学院生・学部学生



✓ **気軽に参加**でき、**充実した情報**を提供する!!

✓ **徳島大学、高知大学、香川大学**が**共催**で実施!!



※2021年4月より開始し、2022年度から高知大学と共催、2024年度から香川大学との共催で実施している。

講師による解説

Answer! : ②-2

◆大学院生が指導補助者として授業を分担

【指導補助者】とは？

「授業実施を補助する者。2022年の大学設置基準改正において定められた。(中略)指導補助者が授業の一部を担当することも可能」(中井・西野編 2024、196頁) (出所)中井俊樹・西野幹朗編(2024)『大学FD入門ナカニシ出版』

「(報告者注:大学改革支援・学位授与)機構が定める認証評価の基準では、大学等に対し、指導補助者の配置について分析するとともに、指導補助者の研修の実施等により、これらの者の質を維持し、向上させるための組織的な取組みを求めている。」(「高等教育に関する質保証関係用語集」<https://niadqe.jp/glossary/6602/>)



窪 慎一 (香川大学)

AIを活用したデモンストレーション

高知生成ポット

ChatGPT
画像生成ポット
英語生成ポット
Wolfram
GPT を探す
Plot intersection with Wolfram.
今日
タラの木イラスト集しんでください
Addressing AI Student Plagiarism...
シキネウスウスノオノオ
Sainy countryside landscape ...
スーパーでの会話
均等に支払おう
Meeting High School Classmate...
ChatGPTに関する話題
過去 1 日
Supermarket Queue Chat
Privacy Law Provision Criteria
Happy Summer Revision
Team ワークスペースを追加する
Team ワークスペースを追加する

こちらが日本風の雨の日の田舎風景の画像です。シッパルで自然の美しさを感ぜられる風景になっているかと思えます。

少し上の方から斜めに見下ろす感じに書き直せますか？

「おにぎり」トホサから斜めに「見下ろす」感じの日本風の雨の日の田舎風景の画像です。豊田新がメインになります。

画像生成ポットにメッセージを送信する

7月中は残しておきます

<https://chatgpt.com/g/g-PldldqtPPP-ying-hui-hua-sheng-cheng-hotuto>



高畑 真志 (高知大学)

ゲスト教員との対談

ゲスト教員とフロアを交えた意見交流

■議論や質疑応答の際には遠慮なくご発言ください。

ただし、カメラ・マイクをオンにされた場合、その様子が録画・録音される可能性があります。

チャット欄は録画されませんので、録画・録音をご希望されない方はカメラ・マイクをオフにし、チャット欄にご質問等をご入力ください。

- 障害学生支援部署の支援の紹介
大沼泰枝先生 (香川大学)
- 障害学生のキャリア支援の紹介
畠一樹先生 (徳島大学)
- ファシリテーター
杉田郁代 (高知大学)



畠一樹 (徳島大学)

杉田 郁代

大沼 泰枝

学生を交えての議論

学生に聞いてみたいこと(1/9アンケートより)

1. 大学で初めてレポートを書くときに困ったことはありますか。
2. レポート課題に取り組むとき、チャットGPTなどの生成AIを使ったことがありますか。(課題でチャットGPTまたは生成AIを使うことが指示された場合を除きます。)
3. 小テストや中間テストの解説と同時に、勉強のやり方や学習のポイントを指導してくれると成績が上がると感じますか？
4. 期末レポートを課される場合、分量はどの程度なら負担に感じませんか。

👉 ゲストの2名にお伺いします!!



吉田 晴

堀川奈々実

釜松明日香

森 穂人

ランチセミナー アーカイブサイト

7月「学習評価の原則と方法」

授業で行う評価には成績をつける以外にも様々な役割があります。今回は評価の原則や留意点のほか、どのような評価方法があるかを中心に見ていきます。

7月10日（木）12:05～12:50

講師：飯尾 健（徳島大学高等教育研究センター）

動画アーカイブ

博 授業について考えるランチセミナー<20...
後で見る 共有

評価は学生に向けたメッセージ

んな評価を行うかによって、学生は学習の仕方を変える

期末テスト1回のみ
各回の授業前に復習を行う

受業期間中は学習せず、
試験前に詰め込み

見る YouTube

配信資料

12:05から
セミナーが始まります

徳島大学・高知大学・香川大学 共催
授業について考えるランチセミナー
<テーマ:学習評価の原則と方法>

ONLINE SEMINAR

- 本セミナーは録画し、後日アーカイブ動画として参加者および高等教育メーリングリスト“Edutoku”登録者に限定公開いたします。また、講師の解説部分はFD教材として使用する場合があります。
- 議論や質疑応答の際には遠慮なくご発言ください。ただし、カメラ・マイクをオンにされた場合、その様子が録画・録音される可能性があります。チャット欄は録画されませんので、録画・録音をご希望されない方はカメラ・マイクをオフにし、チャット欄にご質問等をご入力ください。
- セミナー終了後にアンケートのご協力をお願いします。アンケートフォームは後日メールで送付いたします。

授業について考えるランチセミナー

授業での実践例や教員・学生の生の声を紹介したり、参加者の皆さんが感じている疑問や質問に答えたり、一緒に考えることで

✓ **動画・配信資料**を公開
(一部制限あり)

✓ 2021年度からの
全94回(47テーマ)公開中
(2025年12月26日現在)

✓ セミナーの**翌月に公開**

徳島大学・高知大学・香川大学 共催
授業について考えるランチセミナー
アーカイブサイト

※教育基盤開発部門の
バナーからもアクセスできます



「Edutoku」の運営方法

- ◆徳島大学高等教育研究センター教育改革推進部門の取組
(当部門が設置されていた期間は、2019年4月1日-2025年9月30日)
- ◆2021年4月-2025年10月(登録受付は2025年9月末で停止)
- ◆**毎週金曜日**(年未年始を除く)に**登録者にメールを送信**する
- ◆教育改革推進部門教員(専任・兼務)**3名が月ごとに分担し、**
担当者がメール文面を作成し、**3名で相互チェックを行い、**
メールを送信する

「Edutoku」を始めた背景

- ◆徳島大学やSPODが実施するFDを、**関心のある教職員に対して、担当者が直接届け、参加につなげる方法を模索**していた
- ◆コロナ禍を契機に授業実践や教育に関する**情報が、web上で広く公開されるようになった**
- ◆FD動画やFDアーカイブなど、多様なwebサイトが整備され、大学教職員は**無料で有益な情報にアクセスできる**ようになった
- ◆オンラインFD「授業について考えるランチセミナー」を開発し、**ランチセミナーの動画や資料を掲載するアーカイブサイトを構築**した



ランチセミナーのアーカイブサイトを限定公開し、FDや高等教育に関する情報を提供する登録制のメーリングリスト(Edutoku)の運用を開始する

「Edutoku」の歩み

- ◆ 2021年4月9日: 第1号のメールを送信
 - 当時の登録者数: 12名
 - 前日(4月8日)に第1回「授業について考えるランチセミナー」を実施
- ◆ 2022年3月25日: 1年間で49通のメールを送信、登録者数83名となる
- ◆ 2025年4月4日: 5年目始動、第204号メール送信、登録者数240名

しかし、

2025年10月1日、**高等教育研究センター改組により教育改革推進部門が統廃合され、構成員や業務が変化することが決定する。**

担当で検討した結果、**2025年10月31日の最終号(233号)をもって「Edutoku」は廃止することとなった。**

発表の目的・内容

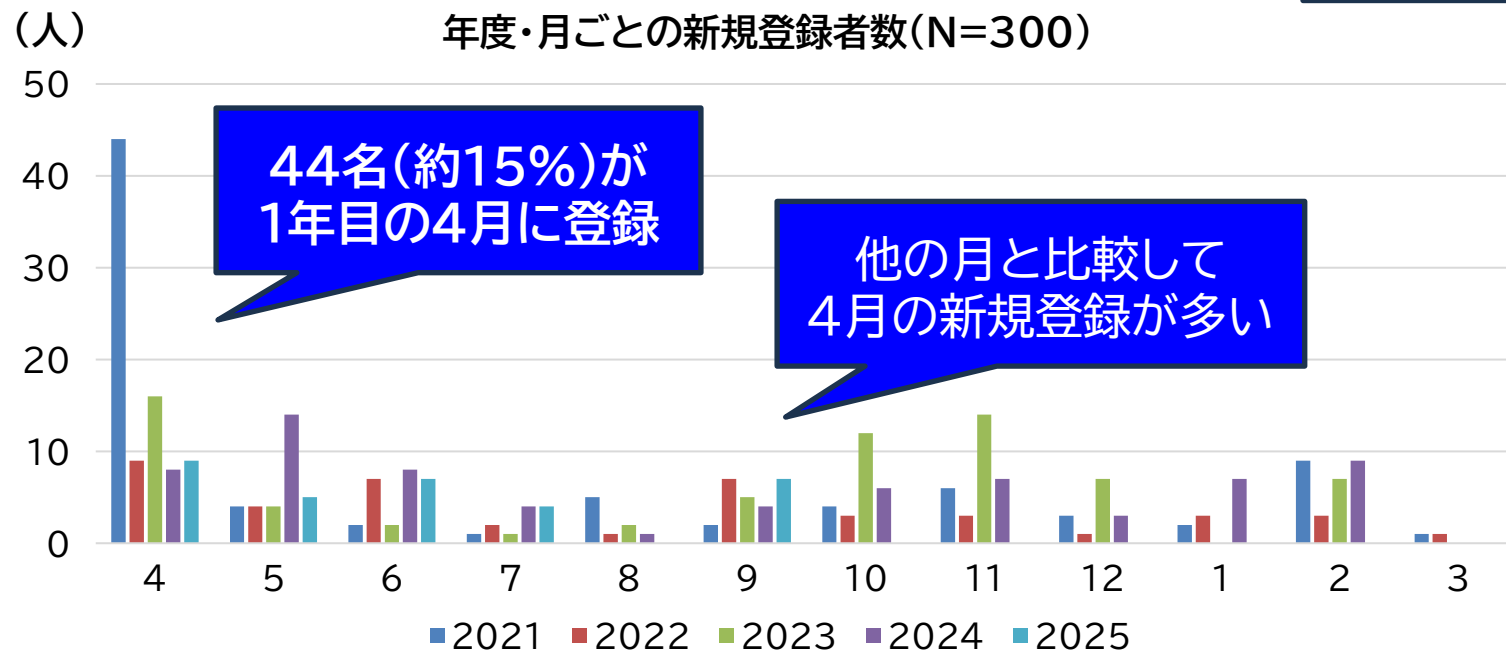
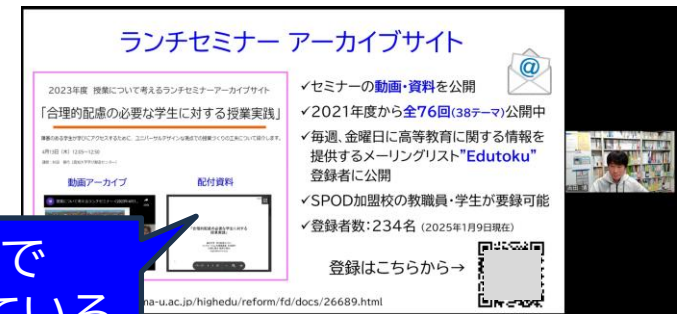
高等教育情報メーリングリスト「Edutoku」の

- ①メール内容、
 - ②登録状況、
 - ③登録者の反応や意見、
 - ④送信者による振り返り をもとに、
- 「Edutoku」の総括を報告する。

登録状況

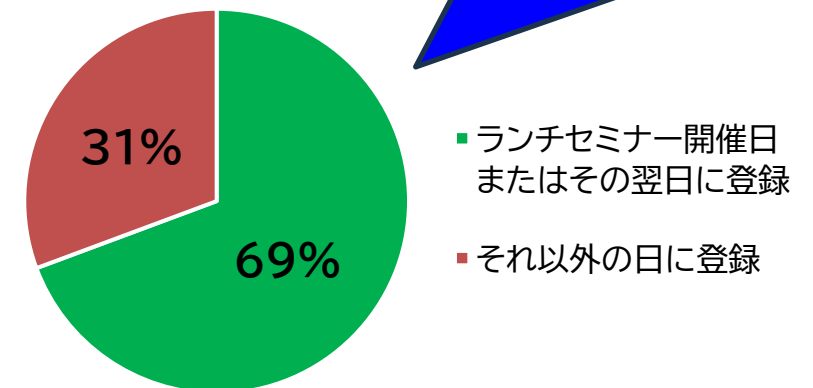
- ◆登録受付期間:2021年4月～2025年9月末
- ◆登録申込者数:300名 (途中退会:28名)

ランチセミナー内で
Edutokuを紹介している



登録のタイミング(N=300)

約7割がランチセミナーの開催日
またはその翌日に登録している



ランチセミナーが「Edutoku」を知るきっかけとなり、「ランチセミナーアーカイブサイトの閲覧」がEdutokuへの登録動機にある

メール内容

◆送信メール数:233通 (ランチセミナーアーカイブサイトは毎回掲載)

★メール内容別の掲載数 ※1通のメールの中に複数の内容が掲載されている

内容	掲載数
FDの案内(ジャーナル情報含む)	(小計)260
ランチセミナーの告知・振り返り	143
その他のSPOD-FDプログラム	113
SPOD以外のFD情報	4
高等教育関連情報	(小計)407
webサイト・記事	203
書籍	82
論文	54
資料(報告書、答申など)	68
動画URL、動画まとめサイトなど	38

約6割のメールでランチセミナー関連のお知らせを掲載

SPODフォーラム、大学教育カンファレンスなどは、繰り返し告知

簡単に確認できるwebサイトやweb記事は、1回のメールで複数情報提供する

ランチセミナーやFDプログラムを案内する機会となっている
webサイト、記事、論文など、web上で閲覧できる情報を提供している

「Edutoku」に対するご意見フォーム

登録者の意見を聞くために、**最終号のメールで、Edutokuに対するご意見投稿フォームを掲載し、匿名で意見を募集する。**

◆回答者：**26名(約9.5%)**

少なくとも1割程度の登録者は、
メール文面を確認している

◆内容：①登録時期（選択式）

②メール本文確認の程度（選択式）

③有意義度（選択式）

④有意義度の理由（記述式）

⑤その他自由記述

回答者の登録時期 (N=26)

	回答数	割合
今年度(2025年度から)	6	23%
昨年度(2024年度)	6	23%
2023年度以前	14	54%

メール本文確認の程度

メール本文確認の程度(選択肢)	回答数	割合
毎週メール本文を確認しており、紹介されているweb記事、論文・書籍、動画、イベントなどの情報も、 おおむね確認したり目を通していた	5	19%
毎週メール本文は確認しており、紹介されているweb記事、論文・書籍、動画、イベントなどの情報については、すべてではないが 興味・関心があるものは確認したり目を通す 時があった	17	65%
毎週メール本文は確認していたが、紹介されているweb記事、論文・書籍、動画、イベントなどを 確認したり目を通すことはあまりなかった	3	12%
毎週メールが来ていることを認識していたが、 メール本文を確認したり目を通すことはほとんどなかった	1	4%



メール本文を確認している登録者(約1割)のうち、すべての情報を確認していた人は約2割、興味・関心があるものを確認していた人は約6割である

「Edutoku」の有意義度

Edutokuの有意義度	回答数	割合
とても有意義なものであった	15	58%
どちらかと言えば有意義なものであった	11	42%
どちらかと言えば有意義なものではなかった	0	0%
有意義なものではなかった	0	0%

「メール本文確認の程度」と「有意義度」に少し関係があるように見える

★メール本文確認の程度と有意義度の関係

メール本文確認の程度	とても有意義	どちらかと言えば有意義
毎週メール本文を確認しており、紹介されているweb記事、論文・書籍、動画、イベントなどの情報も、おおむね確認したり目を通していった	5	0
毎週メール本文は確認しており、紹介されているweb記事、論文・書籍、動画、イベントなどの情報については、すべてではないが興味・関心があるものは確認したり目を通す時があった	9	8
毎週メール本文は確認していたが、紹介されているweb記事、論文・書籍、動画、イベントなどを確認したり目を通すことはあまりなかった	1	2
毎週メールが来ていることを認識していたが、メール本文を確認したり目を通すことはほとんどなかった	0	1

「Edutoku」が有意義であった理由

- ◆ 最新の動向を改めて調べるきっかけとなり、たいへん有意義でした。
- ◆ Edutokuで多彩な情報が入ってくることは良い刺激になった。
- ◆ 毎回興味深いトピックが紹介されていて、大いに刺激を受けた
- ◆ 自分だけでは得られない情報を得られ、授業の参考になった。
- ◆ 学部内ではアナウンスされないような多様な内容で、良い意味で知識や教養となった
- ◆ 四国目線で高等教育へのまなざしを知ることができ、とても読みやすいと感じておりました。

最新な、多彩な、興味深い、
自分では得られない、
学内では得られない、
四国目線の 情報

有意義、刺激になった、
参考になった、教養になった

- ◆ 毎週、教育に関わる新しい情報をご教示いただき、蒙を啓かれる思いがいたしました。
- ◆ 定期的に情報提供していただけたことは、(中略)大変有益であった。
- ◆ 週1回、機会をい
- ◆ テーマをまと
- ◆ ランチもあり、
- ◆ 堅苦し
- ◆ 執筆者
- ◆ 他大学との交流がなかなかない中で貴重なほっとしたり新鮮に感じたりするメールでした

「Edutoku」が有意義であった理由

- ◆ 最新の動向を改めて調べるきっかけとなり、たいへん有意義でした。
- ◆ Edu... することは良い刺激に
- ◆ 毎週、週1回、定期的に、**情報をまとめて**
- ◆ **有意義、蒙を啓かれる、ありがたい**
- ◆ 毎回、大いに刺激を
- ◆ 自分... られ、授業の参考にな
- ◆ 学部... な多様な内容で、良い思... 識や教養となつた
- ◆ 四国目録で高等教育へのまなざしを知ることができ、とても読みやすいと感じておりました。
- ◆ **毎週、教育に関わる新しい情報**をご教示いただき、**蒙を啓かれる思い**がいたしました。
- ◆ **定期的に情報を提供**していただけたことは、(中略)**大変有意義**でした。
- ◆ **週1回、大学等を取り巻く教育環境を考える機会**をいただけた
- ◆ **テーマに関しての参考リンク**など(中略)、**情報をまとめて得られるのはありがたかった**。
- ◆ ランチセミナーのその後についてのコメントもあり、振り返りにもなった。
- ◆ 堅苦しくなく柔らかい文章
- ◆ 執筆者の先生の時々所感も良かったです。
- ◆ 他大学との交流がなかなかない中で貴重なほっとしたり新鮮に感じたりするメールでした

「Edutoku」が有意義であった理由

- ◆ 最新の動向を改めて調べるきっかけとなり、たいへん有意義でした。
- ◆ Edutokuで多彩な情報が入ってくることは良い刺激になった。
- ◆ 毎回興味深いトピックが紹介されていて、大いに刺激を受けた
- ◆ 自分だけでは得られない情報を得られ、授業の参考になった。
- ◆ 学部内ではアサウフされないような多様な内容で、良い意味で知識や教養となった
- ◆ 四国語が読めることができ、とても読みやすいと感じておりました。
- ◆ 毎週、ご丁寧にご提供いただき、ありがとうございます。
- ◆ 定期開催は、(中略)
- ◆ 週1回、大規模な取り組みを取り巻く教育環境を考える機会をいただき、ありがとうございます。
- ◆ テーマに関しての参考リンクなど(中略)、情報をまとめて得られるのはありがたかった。
- ◆ **ランチセミナーのその後についてのコメント**もあり、**振り返りにもなった。**
- ◆ 堅苦しくなく柔らかい文章
- ◆ 執筆者の先生の時々所感も良かったです。
- ◆ 他大学との交流がなかなかない中で貴重なほっとしたり新鮮に感じたりするメールでした

ランチセミナーのフィード
バック、追加情報の提供

セミナーの振り返りになる

「Edutoku」が有意義であった理由

- ◆ 最新の動向を改めて調べるきっかけとなり、たいへん有意義でした。
- ◆ Edutokuで多彩な情報が入ってくることは良い刺激になった。
- ◆ 毎回興味深いトピックが紹介されていて、大いに刺激を受けた
- ◆ 自分だけでは得られない情報を得られ、授業の参考になった。
- ◆ 学部内ではアナウンスされないような多様な内容で、良い意味で知識や教養となった
- ◆ 四国目線で高等教育へのまなざしを知ることができ、とても読みやすいと感じておりました。
- ◆ 毎週、教育者の方にご教示いただき、蒙を啓かれる思いがいたしました。
- ◆ 定期的に情報を受け取ったことは、(中略)大変有意義でした。
- ◆ 週1回、大規模な環境を考える機会を
- ◆ テーマに関する(中略)、情報を
- ◆ ランチセミナーのその後についてのコメントもあり、振り
- ◆ 堅苦しくなく**柔らかい文章**
- ◆ **執筆者の先生の時々の所感**も良かったです。
- ◆ 他大学との交流がなかなかない中で貴重な**ほっとしたり新鮮に感じたりする**メールでした

柔らかい文章、
送信者の所感

ほっとする、新鮮に感じる

送信者(筆者ら3名)による振り返り①

1. 登録者にとっての意義

- ◆「ランチセミナーアーカイブサイト」にアクセスすることができた
- ◆FD情報や関連する文献、web記事等の情報収集のツールになった
- ◆無料で、毎週金曜日に定期的に情報が届く手軽さは、FDやFD担当者に対する心的なハードルを下げることに繋がった
- ◆SPODフォーラムやFDなどに参加すれば、いつもEdutokuメールを送信者がいるという、知り合いに会いに行くような安心感が創出できた

2. 送信者自身にとっての意義

- ◆情報発信をするために、情報を集めたり新たに文献を読む、また文書にまとめることで外化するという学習の機会となった
- ◆他の送信者の情報収集の仕方、ルート、情報のまとめ方なども参考になった
- ◆FD担当者と教職員における人的ネットワークの構築・維持の役割となった

送信者(筆者ら3名)による振り返り②

3. 部門やSPODのFDにとっての意義

- ◆ FDに対する**認知度の向上**、部門やFDを**身近なものに感じてもらえる**ようになり、**FDへの参加がしやすい雰囲気づくり**に貢献した
- ◆ 普段FDについて必要最低限のもの以外は**あまり関心を向けない教職員の人**に対して、**部門の存在を認識**してもらえたようになった
- ◆ **対外的にも**(他大学から見ても)**活動的な印象を与えていた**

4. その他

- ◆ メール文面の作成が**負担であった**(大きな負担があった)
- ◆ 必ず配信しないといけなかったことで、**プレッシャーも感じていた**
- ◆ **ランチセミナーの開催とEdutokuの広報が一体化**していた効果も大きい
- ◆ **読者の反応が見えない**、把握できれば、継続の可能性もあったかもしれない
- ◆ 3人でコンセプトを明確化してもよかったかもしれない

「Edutoku」の総括まとめ

- ◆登録者にとっては、FDを含め教育関連の情報を得る機会となっていた。また、教育活動に対する刺激を得られる機会にもなっていた。しかし、効果は、約1割程度の登録者に限定されていたと推察する。
- ◆教育開発者(FD担当者)、企画するFD、部門と教育活動に関心の高い教職員をつなぐ繋ぐツールとして機能していた。
- ◆「授業について考えるセミナー」の案内や内容の告知、実施後の振り返り、「アーカイブサイト」へのアクセス権など、ランチセミナーと一体化して機能していた。
- ◆送信者自身にとっても学びの機会となっていたが、大きな負担やプレッシャーにもなっていたり、読者の反応が分かりづらかった。

ありがとうございました